

宮城から、伝えたいこと。

Baton

特集

地域を支える 地域の産業

つながれ、どこまでも

バトン
VOL.
06

FROM MIYAGI

きて・みて
in 東松島市

- 東松島市震災復興伝承館
- 未来学舎KIBOTCHA
- 宮戸地区復興多目的施設 あおみな



テーマ：

災害と産業の力

machico防災部といっしょ：SOSカードをつくろう

あしたのクリエイティブ：「こけしのしまぬき」の明かりこけし

バトンとは

世代や地域を越えて広く「伝える」、リレーのバトンのように「つなげていく」という意味を込めています。
県内外や幅広い世代の方々が復興・伝承に興味を持ち、被災地へ足を運んでいただくことを目的に発行しています。

あらゆる産業がダメージを受けた東日本大震災。屈強に立ち上がるうとする産業の力は、地域の復興をしっかりと支え、力強い追い風となっています。

海の町で、山あいの町で、地域の特性を生かした真の産業復興のための取組が進んでいます。

特集

産業 支える 地域を



産業

ふだん誰もが「あたりまえ」と感じている日常は、これまで何度も大災害によって奪われてきました。被害が甚大かつ広範囲に及んだ東日本大震災では、インフラの復旧や一人ひとりの暮らしの立て直しに膨大な時間とエネルギーを要しています。

復旧・復興に当たり、発災直後の復旧期には外部からの物資やマンパワーの支援を必要とします。しかし、地域の再生や、さらによりよい状態に発展させ、持続させるための鍵を握るのは、「あたりまえ」の日常の中で見過ごされがちだった貴重な地域の資源と地域を再興させようとする人たちの熱い想い。そして地域に根差した産業を存続させ、未来につなげるための地道な取り組みです。

日本屈指の漁港がある気仙沼市のアサヤは創業173年の漁具卸問屋。社屋が津波のまれながらも、いち早く業務を再開しました。背中を押したのは生業によつて苦境から立ち上がる漁師の姿、そしてそれを敏感に感じ取つた社員の意思。海と生きる気仙沼

で、漁に使う資材や機械の発注を受けるたびに励まされたといいます。東京からUターンした若き後継社長は生業にとどまらず、海の仕事の魅力を伝える活動にも尽力するなど、港町の新たな可能性にも視線を向けています。

一方、東京電力福島第一原子力発電所事故の影響を受けているのは県南内陸部の丸森町。放射性物質の影響によっていまだに一部の農産物に出荷制限がかかっています。結婚・出産を機に茨城県から移住した女性は直売所「あがらいん伊達屋」を拠点に奮闘。自身が丸森町の一番のファンであると語る彼女は、風評被害に悩み、高齢化・過疎化の課題を抱える地域に勇気と活力を与えてています。

大規模なプロジェクトのよくな派手はないものの、人と風土と共に歩む取り組みを紹介します。



寺澤美亞さん

地域の交流拠点発・ 安全でおいしい農産物を

台風19号の被災経験から、町の復興支援員へ



安全でおいしいものに 付加価値を添えて

「最初は、私もお店で買い物をする一利用者だったんです。私は、丸森のたけのこが大好き。えぐみが少なくあく抜きがいらないので、たけのこ本来の風味が楽しめます」。

お店には、谷津さんの人柄に惹かれて地域の人たちが集まり、まるで家族や親戚のように温かいコミュニティが形成されていました。寺澤さんもその一員。「谷津さんから療養を理由にお店を閉めると

相談された時、このつながりを絶やしてはいけないと思い、引き継ぐことを決めました」。

店長に就任した寺澤さんの最初の仕事は、新型コロナウイルス感染症への対応でした。対面での営業が制限されたことから、タケノコ水煮、ハチミツ、へそ大根など地元の農産物を詰め合わせた宅配便の取組を始めました。利用者のオーダーに細やかに応じた商品の組み合わせと手書きの手

紙を添えたことで「自分のふるさとから届くような感じ」が人気となり、首都圏や関西方面から注文が入ることになりました。

寺澤さんは、傷みやすい生のたけのこやいちじくが売れ残り、大きな食品ロスにつながっていることに着目。たけのこは新鮮なうちに水煮にして真空パックに、いちじくは甘露煮にして保存を可能とし、食品ロスの削減につなげ、今ではそれが人気商品となつてしています。

「子どもが二人になって、おいしいもの、体によいものを

町では、震災後、東京電力福島第一原子力発電所事故への対応や、町の生産物に対する風評被害が課題となっていました。町では、復興支援員の寺澤美亞さんを山間部の耕野地区にある農産物直売所「あがらいん伊達屋」の店長に任命し、正しい情報の発信や町の特産物を生かした商品開発、販売促進イベントの企画・開催など課題解決のための取組を進めています。

「あがらいん伊達屋」は元々、前代表の故・谷津とき子さんが2001年に実家の雑貨店を改装して始めたお店。当初は、地域の生産者が朝に収穫した新鮮な野菜や果物、農産加工品などを出荷して販売する場でした。それが、やがて

災地の様子は非現実的に感じました。テレビで観ていた津波の映像ともつながらなくて。そんな寺澤さんに転機が訪れます。2019年10月、台風19号の豪雨により町内で河川氾濫や土砂災害が発生。長男の保育園入園を機に町中心部に引っ越ししたばかりの寺澤さんは、夜中に腰まで水に浸かりながら子どもの手を引

ました。テレビで観ていた津波の映像ともつながらなくて。そんな寺澤さんに転機が訪れます。2019年10月、台風19号の豪雨により町内で河川氾濫や土砂災害が発生。長男の保育園入園を機に町中心部に引っ越ししたばかりの寺澤さんは、夜中に腰まで水に浸かりながら子どもの手を引

生産者同士、あるいは生産者と利用者が情報交換を行う地域の交流拠点としても発展していました。茨城県で生まれ育った寺澤さんが、夫のふるさとである丸森町耕野地区に移住したのは、震災から3年後の2014年、長男が生後3ヶ月（0歳）の頃でした。

「丸森まで来る途中で見た被災地の様子は非現実的に感じました。テレビで観ていた津波の映像ともつながらなくて。そんな寺澤さんに転機が訪れます。2019年10月、台風19号の豪雨により町内で河川氾濫や土砂災害が発生。長男の保育園入園を機に町中心部に引っ越ししたばかりの寺澤さんは、夜中に腰まで水に浸かりながら子どもの手を引

ました。寺澤さんは、命の危険にさらされたことで東日本大震災に向き合い、町が抱える課題にも関心を抱くようになりました。復興支援員を引き受けたのは、自ら被災しながらも物心両面で手をさしのべてくれた地元の人たちに恩返しをしたいと思ったからです。

「子どもが二人になって、おいしいもの、体によいものを



「上」みやぎ丸森産直便。「おいしかったと言われるのが何よりの励み。風評被害はゼロにはならないとしても、根強いファンがたくさんいてくれます」。「下」新鮮な農産物のほか、タケノコ水煮、イチジク甘露煮、耕野ハチミツ、へそ大根が人気。コンニャク芋から加工した手作りコンニャクは季節限定。福島県相馬の魚介類は月2回販売。



お茶飲み場があつてくつろげる店内。工芸品や本も販売しています。◎宮城県伊具郡丸森町耕野字沼77-8 ⑨9:00~13:00(繁忙期変更あり) ランチ毎週水曜日11:00~12:30 ④不定休。

SOSカードをつくる

自分の情報		の情報		の情報	
氏名	性別	氏名	性別	氏名	性別
生年月日	血液型	生年月日	血液型	生年月日	血液型
住所		住所		住所	
電話番号		電話番号		電話番号	
勤め先 学校名	名称 住所	勤め先 学校名	名称 住所	勤め先 学校名	名称 住所
避難場所	地震	避難場所	地震	避難場所	地震
その他	水害	その他	水害	その他	水害
その他	その他	その他	その他	その他	その他

※様式は一例です。他の欄には、このほかにも必要と思う情報を記載しましょう。個人情報の取り扱いに気をつけましょう。

基本情報のほか記載しておきたい項目(例)



子どもの場合

- 両親の連絡先
- よく遊ぶ子の保護者の連絡先(※)
- 習い事の住所、連絡先
- 好きなもの、好きなこと
- 予防接種履歴(母子健康手帳のコピーなど)



好きなものや好きなことは、食べ物やお菓子、キャラクターや遊びなど、SOSカードを見た人と子どものコミュニケーションをとるためのヒントになるものを記載しましょう。



アレルギーがある方の場合

- アレルギーの種類
- 食べられないもの、飲めないもの
- 普段飲んでいる薬、飲む頻度
- 発作が出た時の薬(飲み方)
- かかりつけ医(病院名、電話番号)



避難所では、アレルギー対応の食事がない場合もあります。アレルギーがある方にあっては命に関わるので、注意が必要なものを明確に提示できるように記載しておきましょう。



そのほか大事なこと

- 複数人が映った写真を持つ場合は、写真側にどの人が誰なのか名前の記載を
- 遠方に住む友人や知人の名前、連絡先も記載しておくと安心(※)



SOSカードは見た人に伝わるようにまとめましょう。最近では友人のLINEやSNS以外の連絡先を知らない人もいます。携帯電話が使えなくなった場合を想定し、大切な人の電話番号は聞いておくと安心です。



高齢者の場合

- 普段飲んでいる薬、飲む頻度
- 現在かかっている病名や体の不調
- かかりつけ医(病院名、電話番号)
- 認知症の有無
- 不自由なこと(体の装着具、補聴器の装着など)



年齢やその方の健康状態によって共有したほうがいい情報は異なりますので、必要な項目を選びましょう。



障害のある方の場合

- どのような障害か
- 普段飲んでいる薬、飲む頻度
- 普段装着しているもの(補聴器など)
- 特別支援学校や働いている作業所の情報
- サポートを受けている福祉関係機関の情報



朝起きてから夜寝るまでに必要なことを思い浮かべ、サポートが必要な事項を細かく記載しましょう。災害時のみならず、迷子になった際など平時の対策にも。

詳しくはこちらもご覧ください!

防災アナウンサー 奥村奈津美

【今すぐできる】災害時子どもの命を守るSOSカード作成方法

<https://natsumikumura.com/soscard/>



※記載する方と災害時の対応について話し合うと、より備えが深まります。

SOSカードの使い方・作り方を知ろう

「SOSカード」とは、防災グッズのひとつで、自分自身や家族の情報、連絡先などの必要な情報を記載したカード。

混乱しがちな非常時の安否確認などにも役立ちます。

家族や大切な人と一緒に作成することで、

災害時の対応について再確認・共有することができます。

SOSカードを管理する際は、個人情報の取扱いに配慮しましょう。

※今回紹介するSOSカードは、東日本大震災当時、宮城のテレビ局でアナウンサーをされていた奥村奈津美さんが考案した「家族写真を用いたSOSカード」を参考としています。

こんな時に役立ちます

家族の安否確認

自分の安否を知らせる

ケガをしたとき・救急搬送時

健康状態を確認するとき



家族と離ればなれになった時、家族の容姿が写真でわかると伝えやすく、探しやすくなります。写真の裏に基本情報も記載すればより手掛かりになります。

救急搬送時は生年月日や血液型を必ず確認されます。どんな時にも伝えられるよう、SOSカードに記載し携帯しておぐと安心です。

医師や保健師に、現在かかっている病名・普段飲んでいる薬を的確に伝えられるよう、SOSカードに記載しておくと命を守ることにつながります。

SOSカードの例

【オモテ面】



【ウラ面】

- 基本情報として、自分と家族の①名前、②生年月日、③性別、④血液型、⑤連絡先を記載します。
- この他、かかりつけ医や普段飲んでいる薬、連絡先などのそれぞれに必要と思われる情報を記載します。(詳しくは10ページの例をご覧ください。)
- 完成したSOSカードは、ラミネート加工やクリアケースに入れる防水もできます。クリアケースに入れる際にお薬手帳や母子健康手帳の予防接種の記録のコピーなどを入れておくと、詳細な説明が必要なときに役立ちます。

「携帯電話の充電が切れて連絡先がわからなくなってしまった」。実際に、東日本大震災では、そういった事態が各地で起きました。大切な人の命を守るために必要な情報を考えてみましょう。

さて in 東松島 みて

東松島市は日本三大溪の一つ「嵯峨渓(さがけい)」や約3キロにわたって美しい砂浜が続く野蒜(のびる)海岸を擁する風光明媚なエリア。震災の記憶と復興、防災・減災について伝える施設を訪ねます。



本結び、もやい結びなど、実践で役立つロープ結びを学べます。

施設②

キーワード □環境を知る □宿泊する □アートを見る
□避難を考える □まちを感じる

未来学舎KIBOTCHA



プレイルームは全天候型。雨の日も雪の日も安全に遊べます。

問 語り部ルームで学べるロープ結びは、災害時のどんな場面で役立ちますか。

答 語り部ルームで学べるロープ結びは、災害時のどんな場面で役立ちますか。



漁業用ブイを活用したお洒落な椅子。エクステリアは廃材を再利用したものが多い。



「楳の木の大浴場」はイヌマキの香りとぬくもりにあふれたお風呂です。

DATA ◎宮城県東松島市野蒜字亀岡80
☎0225-25-7319 Ⓟ10:00~17:00 Ⓡ
毎週火曜日(祝日は営業) ¥(2階利用)
大人330円・子ども220円、(浴場利用)大人550円・子ども330円、(共通利用)大人770円・子ども440円/レストラン利用は入館無料 <https://kibotcha.com/>

「希望」「防災」「未来」そして「環境」をキーワードとした体験型施設
東日本大震災で津波被害に遭い閉校した旧野蒜小学校を改修し、2018年に誕生したのが「KIBOTCHA(キボッチャ)」。「KIBOTCHA」は「希望」「防災」「未来(Future)」を組み合わせた造語です。

小さなお子様がアスレチック感覚で防災を学ぶことができるプレイルームや、宿泊施設やレストラン、大浴場も完備し、ご家族・個人・法人の様々なニーズに対応できる施設です。防災キャンプをはじめとするアクティビティや遊びのプログラムも充実。防災士研修の実施会場になるなど、防災教育の拠点になっています。



宿泊室は2人部屋から8人部屋まで多彩。写真は松島基地(東松島市)を本拠地とする航空自衛隊ブルーインパルスをイメージした部屋。



地震によってゆがめられた線路。災害危険区域となった野蒜では2700世帯が高台に集団移転しました。

施設①

キーワード □津波被害を知る □証言を聞く
□避難を考える □復興を感じる

東松島市震災復興伝承館



津波の威力で折れ曲がった駅名標。



震災後、泥の中から見つかった駅の切符券売機。

問 東松島市の震災がれき処理は「東松島方式」と呼ばれ、全国から注目されています。どんな特徴があるでしょうか。

DATA ◎宮城県東松島市野蒜字北余景56-36 ☎0225-86-2985 Ⓟ9:00~17:00 Ⓡ第3水曜日 ¥入館料無料 <https://www.city.higashimatsushima.miyagi.jp/shisei/shinsaifukko/fukkokinenko/fukkodenkyoan.html>



市に送られた千羽鶴をアートとして展示。一つ一つのレジン作品には、折り紙の鶴と一緒に全国から寄せられた善意もじこめられているようです。

きてみてマップ

東松島市には航空自衛隊松島基地があり、曲技飛行隊の「ブルーインパルス」が所属。時折、上空で練習風景が見られることもあり、ドライブにも散歩にも楽しいエリアです。



1 奥松島クラブハウス



「地域に明かりを灯す」がテーマの複合施設。地元の食材を使った飲食店、日本庭園、ブルーインパルスのギャラリーなどがあります。

DATA ◎宮城県東松島市野蒜字北余景15-1 ☎0225-98-8123 ◎店舗により異なる ⑩毎週月曜日(祝日の場合は翌日) ▶https://omch.jp/

2 奥松島イートプラザ



奥松島の観光案内所としてイベントや飲食店の案内はもちろん、お土産店や食事処、無料貸し出しの充電器なども備えた充実した施設です。周辺を探索するときに便利なレンタルサイクルもあります。

DATA ◎宮城県東松島市野蒜ヶ丘1-15-1 ☎0225-88-2611 ◎9:00～17:00 ⑩なし ▶https://www.okumatsushima.jp/

3 奥松島遊覧船



奥松島をじっくりと巡ることができる遊覧船です。自然が作ったダイナミックな奇岩・奇島を間近で見ることができます。一周60分の嵯峨渓(外海コース)と、荒天候時の代替えコースがあります。

DATA ◎宮城県東松島市宮戸字川原5-1 ☎0225-88-3997 ◎遊覧船案内所の営業時間は8:30～17:00。運航時間は8:45～16:00(4～9月)/8:45～15:00(10～3月) ⑩年中無休(遊覧船は大人3名以上で運航) ▶https://higashimatsushima-kanko.com/pleasure_boat/

ひとやすみスポット

施設③

キーワード □津波被害を知る □証言を聞く □復興を感じる □地場産品を買う □地場産品を食べる

宮戸地区復興多目的施設 あおみな



特産品である焼き海苔をはじめ、海苔加工品が豊富にそろいます。



様々な形の岩や島がみられる嵯峨渓。震災の津波で形が変わってしまったものもあり、船長さんが震災前の写真を見せながらガイドをしてくれます。



〈上〉トレッキングコースや景勝地を紹介する観光案内版。
〈下〉冬季は観光案内所で販売されるかきを焼いて食べることができます。

INFORMATION

3.11みやぎ語り部講話

詳しくはこちら!



みやぎ東日本大震災津波伝承館にて
毎週土曜日11:00～12:00、13:30～14:30に開催中

※講話者等、詳しくはQRコードのウェブサイトをご確認ください。※午前ののみ開催の日がありますので、事前にQRコードのウェブサイトをご確認ください。

○入場無料 ○事前予約不要

SNS「いまを発信!復興みやぎ」



宮城の復興の「いま」を
SNSでお伝えしています!
皆さまからの投稿も
お待ちしております!

Facebook



LINE公式アカウントを開設しました!

「みやぎ東日本大震災津波伝承館」に関するお知らせや、震災伝承・復興イベント情報などをプッシュ型でお届けします。



お友だち登録
よろしくお願ひ
します!



X (Twitter)



Instagram



あおみなは東日本大震災の津波被害が島内で最も少なかった地区に位置します。被害が少なかったのはなぜでしょうか?

答

問

DATA ◎宮城県東松島市宮戸字川原5-1 ☎0225-88-3997 ◎8:30～17:00 ⑩年中無休。食堂・焼きかき小屋の営業時間は事前に問い合わせること。￥入館料無料



「奥松島」の観光拠点。遊覧船に乗って秘境を巡ろう

野蒜地区と松ヶ島橋でつながる宮戸島。宮戸島の周辺は松島湾の西側、松島湾の雄大なパノラマが望める大高森のそばにある観光案内所で、宮城オルレ奥松島コース(10キロのトレッキングコース)のスタート/フィニッシュ地点にもなっています。あおみなは島な食堂や売店では海苔や味噌など地元の特産品を使ったメニューや商品が豊富。11月から春先までは「焼きかき小屋」で焼きたてのかきを楽しむこともできます。嵯峨渓の絶景を満喫できる遊覧船の案内所もここにあり、地域の観光の拠点となっています。



vol.06

「こけしのしまぬき」の

明かりこけし

岩手・宮城内陸地震を きっかけに企画

2008年には岩手県内陸南部で発生したマグニチュード7・2の大地震「岩手・宮内陸地震」。宮城県内では、内陸部の栗原市で最大震度6強を観測。多くの被害がもたらされました。宮城県はたびたび大きな地震に見舞われていますが、この地震をきっかけにして「地震が来るたびに倒れてしまうこけしにも何か役に立てるのではないか」と倒れると自動的にライトが点く『明かりこけし』です。



明かりこけしは鳴子系、遠刈田系、弥治郎系、作並系の4種類あります。すべてこけし工人の手作り。

こけし作りが盛んな宮城県には、「鳴子こけし」「遠刈田こけし」「弥治郎こけし」「作並こけし」「肘折こけし」の5系統のこけしがあります。「そもそもこけしは子どもの玩具でしたが、時代を経て観賞用として普及します。宮城县では、結婚式の引き出物や、

子どもの誕生記念、入学記念などの折に、ギフトとして贈られることがよくあつたので、各家の玄関や居間には必ずとてあります。ただ、このあたりは地震が多い地域です。地震のたびに『こけしが倒れてしまう』という声も多かつたのです」。

倒れないこけしや飾り方を模索する中、島貫さんは傾きを感じて自動点灯するLEDセンサーライトの開発業者とたまたま知り合いました。

島貫さんは「初めは工人さんたちに賛成されませんでした。そもそも倒れる想定でこけしを作つていないですから。それに、こけしは中心点がしつかりしていく震度4く

は考えました。『この技術とこけしをうまく組み合わせができるのではないか』。これが『明かりこけし』誕生のきっかけになりました。ただ、この底に穴を開けセンサーライトを入れてみようと島貫さんは考えました。

「初めは工人さんたちに賛成されませんでした。そもそも倒れる想定でこけしを作つていないですから。それに、こけしは中心点がしつかりしていく震度4く



「こけしのしまぬき」代表取締役社長の島貫 昭彦さん。仙台駅前のアーケード「マーブルロードおおまち」内に店を構え、こけし以外にも「玉虫塗」や「雄勝石」、「仙台筆筒」など、宮城の工芸品を多数扱う。

自ら体験して実感 電池と明るさを改良

「震災の日は、明かりこけしに入れるLEDライトの検品作業をしていました」。島貫さんのお店には遠方から旅行で来たお客様も多く、その方たちを避難場所へ誘導する

時、足元を照らすのに明かりこけしが役立ちました。「実際に使ってみるといろいろな気づきもありました。一つは、点灯時間の問題。当時は単三電池2本で8時間くらいしか持たなかつた。停電が長期化することを想定して、省エネ

らいでは倒れないんです。以前、地震体験車で実験をしたら、震度4以上の揺れになつた時にこけしが倒れ、明かりが点きました」。停電や倒壊の恐怖を感じる揺れの中でこけしが暗闇を照らしてくれると安心感。島貫さんはそれを東日本大震災で実際に体験しました。

「この技術とこけしをうまく組み合わせができるのではないか」。これが『明かりこけし』誕生のきっかけになりました。ただ、この底に穴を開けセンサーライトを入れてみようとしたのです」。

Baton

発行元

宮城県震災復興本部
(事務局:復興支援・伝承課)

〒980-8570

宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号
TEL:022-211-2443

